

JIS A 6916



JTCCM

認証番号

TC 08 08 131

公共建築協会 建築材料等評価名簿掲載材料

# プレミックスK

タイル張付材・下地調整材  
(ポリマーセメントモルタル)

JIS A 6916(CM-2)認証製品

荷 姿



25kg紙袋

適用塗厚

タイル張付材として

4~6mm

下地調整材として

2~5mm

標準施工面積

約3㎡/袋(5mm)

日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	0404028
放散等級 区分表示	F☆☆☆☆
問合せ先	http://www.nsk-web.org/

水濡れ厳禁

無石綿

業務用

プレミックスKは、高性能な粉末樹脂を配合した陶磁器質タイルのコンクリート直張り工法に対応するプレミックスポリマーセメントモルタルです。2~5mmまでの下地調整材としても使用できます。

## 製品仕様

適用下地	モルタル、コンクリート、PC板、押出成形板、ALCパネル
適用部位	内外装壁面、内外装床面
適用タイル	陶磁器質タイル(モザイクタイル、小口平)、床タイル
材料の調合	

上表以外の適用につきましては、お問い合わせ下さい。

## 試験表

下記の試験結果は、試験方法によって定められた条件によって得られたデータであり、実際の現場での性能を保証しているものではありません。

## タイル張付材として

二瀬窯業(株) 試験室

項目 [単位]	試験結果	品質性能基準
保水率 [%]	89.1	80以上 95以下
単位容積質量 [kg/ℓ]	1.81	1.80以上
接着強さ [N/mm <sup>2</sup> ]	標準養生	0.6以上
	温冷繰返し 10サイクル後	0.6以上
長さ変化率 [%]	0.14	0.20以下
曲げ強さ [N/mm <sup>2</sup> ]	9.7	8.0以上

品質性能基準:JIS A 6916付属書 タイル張付け用モルタル

## 下地調整材として

二瀬窯業(株) 試験室

項目 [単位]	試験結果	品質基準	
軟度変化 [%]	3.3	-20~20	
耐ひび割れ性	ひび割れなし	ひび割れがない	
耐衝撃性	ひび割れ及び剥がれなし	ひび割れ及び剥がれがない	
曲げ強さ [N/mm <sup>2</sup> ]	11.4	5.0以上	
圧縮強さ [N/mm <sup>2</sup> ]	33.4	10.0以上	
付着強さ [N/mm <sup>2</sup> ]	標準養生	1.0以上	
	低温養生	0.7以上	
吸水量 [g]	0.7	2.0以下	
透水量 [mℓ/h]	0.1	0.5以下	
長さ変化率 [%]	-0.13	0~-0.15	
仕上材が複層 仕上塗材の場 合の耐久性 [N/mm <sup>2</sup> ]	外 観	割れ、膨れ及び剥がれなし	割れ、膨れ及び剥がれがない
	付着強さ	1.4	1.0以上
仕上材がセラ ミックタイルの 場合の耐久性	付着強さ [N/mm <sup>2</sup> ]	2.1	0.6以上

試験方法:JIS A 6916<sup>2014</sup>(CM-2)

二瀬窯業株式会社

Making quality premixed mortar through research and development

## 関連資材



公共建築協会  
建築材料等評価名簿掲載材料  
吸水調整材 (モルタル用)  
**ユニレックス3**  
[18kg/缶]  
塗布型吸水調整材  
(EVA系合成樹脂エマルジョン)

## 施工方法

## 施工方法 - 下地調整

## 1. 下地処理

下地の脆弱層・レイトランス・油脂分などをワイヤブラシやサンダー、高圧洗浄等で除去して下さい。下地がコンクリートの場合は(超)高圧洗浄やカップリング等で下地表面の目荒しを行なって下さい。目荒し後は十分な水洗いを行って下さい。

## 2. 吸水調整

下地の乾燥後、ユニレックス3の5倍希釈液を刷毛等でムラなく塗布して下さい。

## 3. 材料の混練

プレミックスK2(25kg)に水道水を約5.0ℓ加え、ハンドミキサー等の機械器具で練混ぜて下さい。練混ぜた材料は夏期40分以内、冬期60分以内に使い切ってください。

## 4. 塗付け

下地に一度しごき付けるように塗りつけ、一回の塗り厚5mm以下になるように重ね塗りして下さい。塗り厚が5mmを超える場合は3日間以上養生してから重ね塗りして下さい。

## 5. 養生

直射日光・強風・降雨・降雪をうけるおそれのある場合は、シート掛け等により養生して下さい。

## 施工方法 - タイル張り

## 1. 下地処理

下地の脆弱層・レイトランス・油脂分などをワイヤブラシやサンダー、高圧洗浄等で除去して下さい。下地がコンクリートの場合は(超)高圧洗浄やカップリング等で下地表面の目荒しを行なって下さい。目荒し後は十分な水洗いを行って下さい。

## 2. 吸水調整

下地の乾燥後、ユニレックス3の5倍希釈液を刷毛等でムラなく塗布して下さい。

## 3. 材料の混練

プレミックスK2(25kg)に水道水を約5.0ℓ加え、ハンドミキサー等の機械器具で練混ぜて下さい。練混ぜた材料は夏期40分以内、冬期60分以内に使い切ってください。

## 4. 塗付け

下地に一度しごき付けるように塗りつけ、所定の塗り厚(4~6mm)になるように重ね塗りして下さい。1回の塗り面積は15分以内にタイルを張付けできる範囲とし、かつ2㎡を限度として下さい。気象条件によって乾燥速度が変わりますので適宜調整して下さい。

## 5. タイルの張付け

タイルの張り付け工法は、現場の仕様に従って下さい。モザイクタイル張り、マスク張り、密着張り、改良圧着張り等、いずれかの方法を JASS19 陶磁器質タイル張り工事の仕様にしたがって張り付けて下さい。施工中、適宜にタイルを剥かし取り接着状況(タイル裏面への充填)の確認を行なって下さい。密着目地直しは、速やかに行なって下さい。張付材層が固くなって無理やり動かすと、接着界面にズレを生じさせてしまい、剥離の原因になりますのでご注意下さい。

## 6. 養生

直射日光・強風・降雨・降雪をうけるおそれのある場合は、シート掛け等により養生して下さい。目地詰めは2日間以上経過してから行なって下さい。

## 注意事項

※本製品の仕様は予告なく変更する場合がありますので予めご了承下さい。

1. 製品の保管は、屋内の湿気の少ない場所で、パレット等に乗せて床から離して下さい。
2. プレミックスKの品質保持期間は、製造後4ヶ月です。
3. 固まったものの使用は避けて下さい。
4. 気温が3℃以下及び3℃以下になると予想される場合は、施工は行わないで下さい。
5. プレミックスKには練水の他、弊社が特に指定するもの以外は混入しないで下さい。
6. プレミックスKのお取扱いに際しては、適切な保護具(保護手袋、保護メガネ、防塵マスク等)を着用のうえ、適切な安全対策を実施して下さい。

※ プレミックスKを安全に正しくお使い頂く為、施工前には必ず袋の裏面の仕様・注意事項をよくお読み下さい ※



ISO 14001取得企業

施工要領・SDS等は別途ご請求下さい

プレミックスモルタルの総合開発メーカー  
**二瀬窯業株式会社**  
<http://www.futaseyogyo.co.jp/>

本 社 ・ 工 場 福岡県飯塚市横田669  
〒820-0044 tel(0948)22-0447 fax(0948)29-0289  
関 東 工 場 千葉県木更津市新港15-8  
〒292-0836 tel(0438)30-7372 fax(0438)30-7472  
福 岡 営 業 所 福岡県飯塚市横田669  
〒820-0044 tel(0948)22-0447 fax(0948)29-0289

東 京 営 業 所 東京都港区芝2-27-8 マスマンビル2F  
〒105-0014 tel(03)6453-6685 fax(03)6453-6686  
名 古 屋 営 業 所 愛知県清須市西枇杷島町弁天45 ヤマモリビル1F  
〒452-0006 tel(052)509-2485 fax(052)509-2486  
大 阪 営 業 所 大阪府大阪市港区市岡元町2-8-18 ワールドビル2F  
〒552-0002 tel(06)6583-3310 fax(06)6583-3325